

# JECK Jica Experts' Conference of Kanagawa JICA帰国専門家連絡会かながわ

## 第16号

### JECK2010年度下半期活動ニュース

#### 第8回「JECK創立記念シンポジウム」開催

今年1月29日、JICA横浜国際センターに於いて第8回「JECK創立記念シンポジウム」が開催されました。多くの方々が参加し活発な意見交換も行われました。

「新生JICAと援助動向」

…講師:米林徳人(JICA横浜・市民参加協課)

「草の根事業の持続性に関する考察」

…講師:田中秀幸(JECK会員)

「今後の(日本のアフリカでの国際協力)についての提案」

…講師:石井信行(JECK会員)



終了後は同場所で「新年会」を兼ねた「親睦会」も行われ横浜国大の山崎教授を始め、同国大の大学院生や県の海外技術研修員など若い人々も多く参加され一段と盛り上がりを見せました。

#### JICA横浜の出前授業

JICA横浜の出前授業の一環として1月31日菊池正夫氏が川崎市立城郷中学校2年生240人に「平和について考える」のテーマで授業を行った。当時中学2～3年生だった菊池氏の戦争体験として、東北本線の列車の中で6機編隊の米軍艦載機P51の機銃掃射を受けた話、一晩で10万人の民間人が殺された3月10日の東京大空襲の夜に、東京・世田谷の自宅で焼夷弾攻撃と戦った思い出などを話して、再び戦争を起こしてはいけない、日頃から異文化理解を深め、国家間の争いは決して武力で解決しようとはいけないことを説きました。

#### フェルナンド・ディアスさんの推薦と支援

県の海外技術研修員としてエクアドルのF・ディアスさんを推薦、9月から今年3月中旬まで、横浜国大環境情報研究院の藤江研究室で「上下水道処理技術研修を中心に環境汚染対策」について基礎技術研修を行い、更にJECK会員が企画したプログラムに沿って関係各種処理施設を訪問・調査し多くを学び多数の友人を得て先日帰国された。



#### ビタワ村、ミルクフィッシュ取り揚げ式

2010年12月21日と22日の2日間、第1回フィジーミルクフィッシュの取り揚げ式が行われました。ビタワ村の野外集会場での取り揚げ式には、第一次産業大臣、佐々木JICAフィジー事務所所長、西部地区の大首長、近隣村の代表、水産局その他の政府関係者、村の長老、青年達が集まり、セブセブの儀式(沢山飲むとLow状態になる植物の根を水で溶いたものを酌み交わす…これ無くしてはフィジーでは何事も始まらない)のあと養殖地に移動、沢山の村人が加わり楽しい会となりました。



#### 東日本大地震

3月11日午後2時46分、東日本一帯に我々のいまだ経験したことのない大地震がおきました。この影響は永く歴史にも残ることでしょうが、このときの我が同胞の誠実な態度や隣人との対応、沈着さ、連帯感のあつさなどが多くの外国人に感銘を与えたことが評判になっています。

JECKの活動にも多くの影響を及ぼしました。幾つもの会合が中止となり、その対応に走り回る日々ですが最近になってやっとお付き合いのある各県などの帰国連絡会などに「共に協力し元気で前進しましょう」との発信をすることが出来ました。

私達の仲間にも被災された友人や知人がいることでしょうが、今こそ日本人の叡智を発揮してお互いに協力し助け合い連帯の絆を強く持ちたいと願っています。